

平成30年度(第18回)はごろも教育研究助成賞受賞者(単年度)一覧表

公益財団法人 はごろも教育研究奨励会

【教育団体関係】 3件(申請数8件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題
1	静岡県校長会	会長	羽田 明夫	新たな学校教育の創造と具現ー学びが充実する学校経営ー
2	静岡県高等学校長協会	会長	志村 剛和	未来を拓く高等学校(高等部)教育の創造
3	静岡県特別支援学校長会	会長	渡邊 浩喜	地域における特別支援教育のセンター的機能を充実させるための取組～共生社会の実現に向けた専門性の向上と拡充～

【高等学校】 6件(申請数12件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題
4	静岡県立下田高等学校 南伊豆分校	校長	綾部 信明	河津桜、切り花利用に関する研究～地域を生かす新しい農業経営の提案～
5	静岡県立田方農業高等学校	校長	大塚 忠雄	新たな次代を担う次世代農業経営者および関連産業従事者の育成～三田地域の発展を担う起業家精神とスキルを備えた人材育成を目指して～
6	静岡県立三島長陵高等学校	校長	川口 洋二	「特別な教育を必要とする生徒への支援の充実」に関する研究
7	静岡県立沼津西高等学校	校長	中野 幸枝	プレゼンテーション能力育成をあらゆる教育活動で展開する～英語でのプレゼンを目指して自身の主体性と個性を伸張する～
8	静岡県立沼津商業高等学校	校長	金親 德行	専門高校(農・工・商)の連携による地域活性化ー地元企業と行政、専門高校を繋げる商業高校の取り組みー
9	静岡県立磐田農業高等学校	校長	那須野 弘敏	グローバル・アグリハイスクール宣言に対応した教育実践

【特別支援学校】 2件(申請数3件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題
10	静岡県立沼津特別支援学校 伊豆田方分校	校長	村木 明広	「つながりあい、やりがいの持てる作業学習を目指して」～農業高校との併置の特色を生かした手作り糺薬と、地域への発信～
11	静岡県立浜名特別支援学校	校長	伊藤 敦美	『笑顔・仲間・地域』を実現する教育実践～地域との双方向の交流活動～

【幼稚園・こども園】 2件(申請数2件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題
12	浜松市立尾奈幼稚園	園長	早河 圭介	教師の資質や園の教育力向上を目指した研修の取り組み～「子供一人一人の育ちを支える教師の見取りと援助」の研究を通して～
13	静岡市立東豊田こども園	園長	鈴木 富美子	自分からひと・ものとのかかわりを楽しむ～主体的・対話的で深い学びに～

【小学校】 13件(申請数28件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題
14	伊東市立東小学校	校長	飯田 俊光	「『わかった』『できた』を積み重ねる中で、学び続ける力を身につけた子の育成」～子どもの思考にそった課題設定と学習の土台づくりを通して～
15	磐田市立岩田小学校	校長	大石 順子	地域と共に「笑顔いっぱい 夢いっぱいの子」を育てるーコミュニティ・スクールの実践を通してー
16	藤枝市立藤岡小学校	校長	近藤 照子	ICT機器を有効活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現と授業力の向上をめざして
17	牧之原市立地頭方小学校	校長	大関 裕巳	「5つの力を発揮した学び」～教科・総合と地域をつなぎ、実生活に生かす～
18	吉田町立自彊小学校	校長	織田 澄夫	他教科や生活に活用できる「対話力」を組織的に育む「対話力育成システム」の構築
19	加藤学園暁秀初等学校	校長	加藤 正秀	小学校における創造性を育むプログラミング教育の実践
20	静岡市立北沼上小学校	校長	見城 秀明	これからの総合的な学習の時間のあり方を求めて～地域とつながる学校教育～
21	静岡市立水見色小学校	校長	平尾 卓義	静岡型小中一貫教育を充実させるための授業の在り方～特色を生かした授業を展開しながら、小中一貫教育でめざす子どもの姿に迫るために～
22	浜松市立曳馬小学校	校長	美和 雅樹	「深い学び」を生み出す授業をつくる～国語科における「課題の質」と「三つの対話」を通して～
23	浜松市立蒲小学校	校長	下鶴 志美	発達支援教育の理念を根幹に捉え、一人一人の子供が生き生きと創造的に活動する学校の実現を目指して～科学的根拠に基づいた発達支援教育の推進～
24	浜松市立中郡小学校	校長	松島 浩二	学びに夢中になる子の育成

25	浜松市立南の星小学校	校長	杉森 敏幸	夢をもって、ともに輝く子の育成～確かな子供理解を基にした温かい寄り添いのある指導・支援を通して～
26	浜松市立北浜北小学校	校長	島田 一孝	人とつながる力を育てる～ピアサポートを軸にした実践を通して～

【中学校】 9件(申請数14件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題
27	伊豆の国市立葦山中学校	校長	鈴木 二三哉	PDCAサイクルを取り入れた魅力ある学校づくりに向けて～新たな不登校を生まない取組の追究～
28	焼津市立大井川中学校	校長	筒井 昌博	対話力育成により各教科・領域で目指す資質・能力を発揮させることをねらいとした、授業設計診断を活用した主体的・対話的で深い学びの実現とその検証、及びその学びを支える組織マネジメントとカリキュラム・マネジメントの導入による実証的な校内研修体制の確立
29	掛川市立大須賀中学校	校長	匂坂 弘	主体的・対話的で深い学びを実現するためのカリキュラム・マネジメントによる教育課程の実践
30	吉田町立吉田中学校	校長	飯田 高広	重点目標「自ら学び 共に未来へ」の実現を目指して～学力向上を目指す校内体制の実践から～
31	静岡市立東中学校	校長	生田目 治善	広域な学区をもつ市街地大規模小・中学校による施設分離型の連携教育から一貫教育へのアプローチ
32	静岡市立清水第八中学校	校長	望月 貴年	「ひと」「もの」「こと」に主体的・本気に取り組み、自分の生き方を豊かにする子どもの育成～地域貢献型 キャリア教育を軸とした総合的な時間の学びをとおして～
33	浜松市立南部中学校	校長	神田 景司	「自分らしくよりよく生きる生徒」の育成～生徒指導の視点で行う「長所をつくる」授業改善～
34	浜松市立佐鳴台中学校	校長	中根 信一	総合的な学習の時間における国際理解教育のカリキュラム開発
35	浜松市立南陽中学校	校長	小澤 義則	学校教育目標「夢と希望に向かって、共に自立できる生徒」の具現－全教育活動を通してキャリア教育を推進し、「生きる力」を育てる－

平成30年度(第18回)はごろも教育研究助成賞受賞者(複数年度)一覧表

公益財団法人 はごろも教育研究奨励会

【高等学校】 2件(申請数3件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題	年度数
36	静岡市立清水桜が丘高等学校	校長	渡邊 紀之	地域が主体となった学校避難所運営計画の研究～避難所を提供する学校と運営主体となる地域とのかかわり方～	2
37	学校法人 相川学園 静岡高等学校	校長	酒澤 政明	藤枝市と連携した「未来のロボット開発者育成講座」～ロボット製作からプログラミングまで～	3

【特別支援学校】 1件(申請数2件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題	年度数
38	静岡県立静岡北特別支援学校	校長	鈴木 徹	新学習指導要領に対応した特別支援学校での改革の推進について	3

【幼稚園・こども園】 0件(申請数1件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題	年度数
	該当なし				

【小学校】 8件(申請数15件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題	年度数
39	富士宮市立東小学校	校長	中野 聡	新学習指導要領移行期における英語及び外国語活動導入のための教員の力量向上を目指して	2
40	富士市立東小学校	校長	水越 史明	「地域とともに生きて働く力を育成し、笑顔があふれる教育活動」～時代の要請に対応した学校評価の生かし方～	3
41	西伊豆町立仁科小学校	校長	高橋 美智子	「光の子」を目指した心の耕し～持続可能な連携を生かした「心をみがく学校づくり」を通して～	3
42	磐田市立磐田中部小学校	校長	大村 高弘	学校教育のユニバーサルデザイン化への挑戦～授業・学校環境・学校資源の融合～	2
43	静岡市立安東小学校	校長	川崎 敦子	アクティブティーチングによる授業力向上でチーム安東の協働パワーアップ～主体的・対話的な深い研修と熟練の技の継承による若手育成～	3
44	静岡市立番町小学校	校長	浅見 和高	通級指導教室のセンター的機能を活用した「番町小方式」の特別支援教育推進	3

45	浜松市立双葉小学校	校長	藤田 伸幸	「夢に向かってともに伸びゆく子」の育成～「まちなか」の強みを生かし、「自立と社会参加」を目指したキャリア教育の推進～	2
46	浜松市立奥山小学校	校長	宮田 真由美	自己を見つめ、よりよく生きる力を育む 道徳教育の創造	3

【中学校】 4件(申請数5件)

受賞番号	学校・団体名	代表者名		研究主題	年度数
47	沼津市立第五中学校	校長	奥村 篤	キャリア教育を中心とした小中一貫教育の推進～高い志を抱き たくましくしなやかに 生きる力の育成～	2
48	掛川市立原野谷中学校	校長	鈴木 政昭	新たな学校づくりに向けた小中一貫教育研究～掛川市学園化構想事業を基盤として～「夢を抱き りりしく歩む 原野谷っ子」の育成	2
49	静岡市立高松中学校	校長	青山 貴弘	ふるさとキャリア教育を通して生徒・社会・未来をつなぐ	3
50	浜松市立高台中学校	校長	中村 誠	『よりよい社会を拓く担い手の育成を目指して』～確かな生徒理解をもとにした指導・支援の工夫と心の耕し～	3